

各 位

株式会社福井銀行

株式会社本原農園さまへの 「SDGs宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行（頭取 長谷川 英一）は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『くふくぎん〉SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、株式会社本原農園さまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

企 業 名	株式会社本原農園
所 在 地	福井県坂井市三国町横越第14号71番地
代 表 者	中山 晋吾
設 立	2017年3月
重 点 項 目	

※「SDGs宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとってのSDGs経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。SDGsへの取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機会の創出につながることから、多くの企業がSDGs経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまのSDGsへの取組みを支援してまいります。

■ 該当するSDGsの目標



【Fプロジェクト サステナビリティ方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組む、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

※Fプロジェクト：福井銀行グループと福邦銀行グループの総称

以 上

SDGs宣言



株式会社本原農園



当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2024年3月1日

株式会社本原農園

代表取締役 中山 晋吾

取組事例

農業を通して豊かな生活の実現に貢献してまいります。

自然の恵みに感謝を忘れず、持続的な農業で安定した収穫を行える工夫を実践し、生活の基盤となる”食”を通して皆さまの豊かな生活を支援してまいります。

《具体的な取組み》

- 農薬削減・散布方法の工夫等、環境に配慮した農業の実践（エコファーマー認定取得）
- 自社のエネルギー使用量を把握、電子ブレーカーの導入や社内LED化により省エネルギー型生産を実践
- 堆肥や緑肥、稲わら等の自然由来の有機物を利用し化学肥料の使用を低減することで環境への負荷を削減
- 米袋の有効活用、コピー用紙裏面利用等3Rの推進
- ITやドローン等のスマート農業を導入し持続可能な農業と、安定した食糧供給に向けた取り組み実施

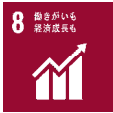


働きがいのある職場環境の整備

社員一人ひとりが探求心を持ち、農業を通じて喜びを感じられるよう、労働環境の整備や人材育成体制構築に努めてまいります。

《具体的な取組み》

- 資格、免許取得費用のサポート
- 安全講習、外部研修参加を通じた技術力向上
- 定期健康診断の実施
- 多様な人材の積極採用及び、作業負担を考慮した人員配置の実施
- 仕事と家庭の両立支援に向けた短時間勤務制度の導入



出会いに感謝し、ともに発展を目指す

地域の活性化に繋がる様々な活動を通じて、持続可能な地域社会の創生に尽力してまいります。

《具体的な取組み》

- 地域人材の積極採用
- 地元学生のインターンシップ受入れによる学びの機会の創出
- 自治体と連携したふるさと納税事業による地産外消促進
- 県内消費者へ産地見学会等の農業体験する機会の提供
- 地域の就農希望者に働く場を提供



持続可能な開発目標（SDGs）とは

経済・社会・環境の三つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の指標として、2015年9月に国連で採択。貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言論の自由やジェンダーなど、人々が人間的に暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっており、17のゴール（目標）と169項目のターゲット（達成基準）がある。

本原農園の取り組み

本原農園は、福井県坂井市にある農園です。

『私たちは、地域社会に感謝の気持ちを忘れず、食と農を通して豊かな生活の実現に貢献する』を経営理念に掲げ、日々事業に従事しています。

また、農薬や化学肥料の使用を最小限に抑え、皆さまが安心して食べられるお米や野菜づくりに注力しています。



【栽培品目】

お米に関する事業を主力にし、その他年間を通して大根や人参、こかぶ、メロン、シャインマスカット等様々な野菜・果物を栽培しています。

最新技術の導入

9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



ドローンでの病害虫防除や、気温モニタリング装置を用いたハウス管理、スマートフォンやPCでの圃場管理システムを導入しスマート農業に取り組んでいます。

スマート農業を取り入れることで、作業が大幅に効率化し従業員の負担軽減や、天候の影響を最小限に留めた高品質生産の維持、持続可能な農業の実現が可能となります。



安心・安全

12 つくる責任
つかう責任



緑肥や堆肥等の有機物を圃場にすき込む等、循環型農業の実践により、化学肥料の使用量削減に取り組んでいます。

こまめな栽培管理により病害虫等の発生を予防することで農薬使用を最小限に留めるとともに、使用時には用法・用量の遵守を徹底しています。

また、農薬散布時には周辺環境を確認し、農薬が圃場の外に流出しないよう環境への配慮を徹底しています。



メッセージ

私たち社員一同、壮大な自然の恩恵を享受しながら地元福井の皆さまに安全・安心な農産物を提供できる喜びと、地域社会の自然環境保護活動も併せて行っていることに使命感を持ち農業に努めています。

昨今、異常気象や国際情勢への不透明感が増す中、国の基幹産業である食糧生産を担っていることを強く意識しながら、持続可能な社会の実現に寄与していきたいと思っております。



代表取締役 中山 晋吾



MOTOHARA.FARM

『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

【サービス概要】

取 扱 店	全店
対 象 と な る 方	当行と預金取引のある法人のお客さま
サ ー ビ ス 内 容	<p>SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援までを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ <u>取組状況の確認と今後の対応事項の整理</u> 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート（6分野36項目）により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した結果を専用のフィードバックシートにて還元 ■ <u>事業戦略への反映</u> フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映 ■ <u>対外支援PR</u> 専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施
利 用 手 数 料	220,000円（消費税込） ※社内セミナーのオプションあり（価格は要相談）